

地域防災上重要な施設の保全を推進

【提案先】財務省・国土交通省

- ・ 県内には土砂災害危険箇所が約8, 200箇所であり、そのうち災害時要援護者施設や避難所を有する箇所が約620箇所である。
- ・ これら地域防災上重要な施設を中心に施設整備を進めてきたところであるが、約3割の整備状況となっており、更なる事業の推進が必要。
- ・ また、災害の発生箇所や崩落の兆候のある箇所など緊急性の高い箇所で優先的に事業を進め、災害発生の予防対策を図ってきたところ。
- ・ 今後も「選択と集中」による対策を図り、安全・安心な県土づくりを推進するため、必要な予算の確保。

工区(箇所名)	H21事業費 (百万円)	事業箇所	緊急性など
① 奈良市内	42 (1箇所)	奈良市	地すべり兆候(擁壁、道路に亀裂)が発生 H21完
② 天理市内	135 (2箇所)	天理市	要援護者施設(デイサービスセンター)の保全など
③ 生駒市内	20 (2箇所)	生駒市	H16年5月豪雨時に集落に土砂流出発生など
④ 桜井市内	65 (2箇所)	桜井市	広域避難所(朝倉小学校)の保全など
⑤ 宇陀市内	373 (7箇所)	宇陀市	地すべり兆候(斜面部分崩壊、道路に亀裂)が発生など
⑥ 葛城市内	27 (1箇所)	葛城市	緊急輸送路、避難路(県道御所香芝線)の保全
⑦ 御所市内	230 (3箇所)	御所市	要援護者施設(恵愛保育所)の保全など
⑧ 五條市内	267 (5箇所)	五條市	地すべり兆候(擁壁、道路に亀裂)が発生など
⑨ 山添村内	80 (2箇所)	山添村	避難路(県道遅瀬西波多線)の保全など
⑩ 明日香村内	25 (1箇所)	明日香村	避難所(社会体育館)の保全
⑪ 吉野町内	60 (2箇所)	吉野町	要援護者施設(わかば幼稚園)の保全など
⑫ 下市町内	67 (1箇所)	下市町	防災拠点施設(下市町役場)の保全 H21完
⑬ 黒滝村内	75 (1箇所)	黒滝村	避難所(地区集会所)の保全
⑭ 天川村内	6 (1箇所)	天川村	がけ崩れにより人家一部損傷被害が発生など H21完
⑮ 川上村内	134 (3箇所)	川上村	避難所(川上小学校)の保全など
⑯ 上北山村内	302 (2箇所)	上北山村	H16年 土石流発生により避難勧告発令など
⑰ 下北山村内	213 (5箇所)	下北山村	土砂流出による下流側集落で溢水被害が発生など
⑱ 十津川村内	540(11箇所)	十津川村	広域避難所(十津川高校)の保全など
合 計	2661(52箇所)		

箇所図

